

10/16 朝日

入院受け入れの倍増をめざす 政府コロナ対策 感染力2倍想定

岸田文雄首相は15日、首相官邸で開かれた新型コロナウイルス感染症対策本部で、今後のコロナ対策の全体像の骨格を示した。入院患者の受け入れを2割増やすことが柱。感染力が強いデルタ株による夏の「第5

波」のピーク時に比べ、感染力が2倍になつても対応できるよう、医療提供体制を強化するとしている。

▼3面に実現にハーダル 11月上旬に全体像のとりまとめをめざす。政府は今後の感染状況で「最悪の事

想を想定」し、都道府県に對し、必要な病床確保を含めた「保健・医療提供体制確保計画」の策定を求めた上で、國の責任において、新型コロナ感染症以上に積極的に関わつてもらうため、公立・公的病院の専用病床や、ホテルなどに

ご対応をめざしている。

第5波では自治体にコロナ用病床と申告しながらも実際は使用していない「幽靈病床」があつたむし、コロナ用病床は8割以上を確実に稼働できるような体制づくりに取り組む。都道府県

じとに各医療機関のコロナ用病床の確保数や利用率の公表にも踏み切る方針だ。特に、東京や大阪などの都市部での病床確保では、国立病院などにこれまで以上に積極的に関わつてもらおうため、公立・公的病院の

つくる臨時の医療施設を具体的に決めておく。これまでも発動したことがない国立病院機構法や地域医療機能推進機構法に基づいた病院への「要求」など、現行法上で國や知事が持つ権限の活用も念頭に置くとしている。政府は、感染力が3倍以上になつた場合は、國が病床確保を主導することを想定。國民に強い行動制限を求める上で、國の責任において、新型コロナ感染症以外の一般医療を制限するかと検討するとした。

(西村圭史)

「幽霊病床」解消めざす

10/16 朝日

コロナ第5波を反省 政府対策

■新型コロナ対策の全体像の骨格

- 夏のピーク時に比べ2倍の感染力を想定し、入院患者の受け入れ2割増を要請
- コロナ用病床でも使われない「幽霊病床」を解消し、8割以上の利用率で確実に稼働
- 都道府県ごとに各医療機関のコロナ用病床の確保数や利用率などを公表
- 地域ごとに自宅療養者へのオンライン診療や往診の診療実績も公表
- 国の権限を発動し、公的病院の専用病床をさらに確保

岸田文雄首相が、新型コロナウイルス対策の全体像の骨格を発表した。菅前政権から取り組んできた病床確保策が柱だが、医療人材を手当てできぬかなど課題が多い。衆院選の大好きな争点でもある「コロナ対応」、この早く政府案の大枠を示す上で、世論など、ヒールする狙いも透ける。

次の「第5波」に向けて示された骨格は、この裏の「第5波」の反省がよみにしきとなっている。感染力が第5波の2倍、3倍と強まつたケースを想定しているが、大枠は、今月1日に厚生労働省が都道府県に求めた新たな医療体制の計画方に沿つたものだ。

とはいって「骨格」はそれまでの問題見えた。いたことを受けた対応だ。感染力が3倍になるなどといった取り組みだ。骨格に明記されたことは大きな意味があるが、実現には岸田首

岸田文雄首相が、新型コロナウイルス対策の全体像の骨格を発表した。菅前政権から取り組んできた病床確保策が柱だが、医療人材を手当てできぬかなど課題が多い。衆院選の大好きな争点でもある「コロナ対応」、この早く政府案の大枠を示す上で、世論など、ヒールする狙いも透ける。

▼1面参照

「使用8割」高いハードル

が必要なため、使用率を上げるのは簡単ではないとい

う。厚労省の担当者もその難しさを認めて、「医療機関と連携できない自治体ある部を造成した」とい

う。医療機関では、病床が100あ

れば80人を回転して対応し

てほしい」と話す。

国はコロナ病床の使用率を

「少なくとも8割」まで上

げることを想定しているが、実際は、感染拡大時に

はコロナ病床の使用率を

「少なくとも6割」まで上

げることを想定している。

感染拡大時に

は「少しずつ」といふ

いふことを想定して、公的医療機関で対応する医療スタッフには、公立や公的医療機関の人材を派遣すると明記。病床も「国の権限を発動して」公的病院で確保するとしている。

感染力が3倍になるなど深刻化した時は、「国の責

任」で一般医療を制限し、

国立病院機構など具体的な医療機関を挙げて、病床を緊急的に確保するとした。

これまでのように「後手

に回らす、こうした権限を

発動できるかが問われる。

ITを使って病床の稼働

状況などを「見える化」する

方針も打ち出した。厚労省

がすでにシステムを整備し

ているが、入力の遅れなど

で、リアルタイムで空いて

いる病床がどうにあるかわからぬことなどが課題に具体的な方法ない(連絡会)といふあった。(連絡会)

選挙意識急いだ首相

「最悪の事態を想定して感染拡大に備える」。15日午前、岸田政権では初の「骨格」を示した首相。公表を急いだ背景には、コロナの想定じきに大きくなることを想定してシナリオをつけていた。岸田政権は「早く良体的な選挙を達成したい」との意図があった。

岸田はその説明した。15日午前、岸田政権では初の「骨格」を示した首相。公表を急いだ背景には、コロナの想定じきに大きくなることを想定してシナリオをつけていた。岸田政権は「早く良体的な選挙を達成したい」との意図があった。

岸田は今回、過去最多の新規感染者数を出した今更に政府は今回、過去最多の新規感染者数を出した今更に

「骨格」を示した。15日午前、岸田政権では初の「骨格」を示した首相。公表を急いだ背景には、コロナの想定じきに大きくなることを想定してシナリオをつけていた。岸田政権は「早く良体的な選挙を達成したい」との意図があった。

岸田はその説明した。15日午前、岸田政権では初の「骨格」を示した首相。公表を急いだ背景には、コロナの想定じきに大きくなることを想定してシナリオをつけていた。岸田政権は「早く良体的な選挙を達成したい」との意図があ

り、それをもじり「骨格」は「骨格」を示した。15日午前、岸田政権では初の「骨格」を示した首相。公表を急いだ背景には、コロナの想定じきに大きくなることを想定してシナリオをつけていた。岸田政権は「早く良体的な選挙を達成したい」との意図があ

り、それをもじり「骨格」は「骨格」を示した。15日午前、岸田政権では初の「骨格」を示した首相。公表を急いだ背景には、コロナの想定じきに大きくなることを想定してシナリオをつけていた。岸田政権は「早く良体的な選挙を達成したい」との意図があ